

学生ボランティアによる 印旛沼クリーン大作戦

ナガエツルノゲイトウ除去活動および佐倉ふるさと広場周辺の美化活動を行いました



▲円陣組んで一致団結！



▲炎天下でのゴミ拾い

8/4(日)
佐倉ふるさと広場
周辺の美化活動に
参加しました。



▲本日の成果



8/5(月)・6(火)
ナガエツルノゲイトウ
除去活動に参加
しました。

大和田機場運転時において機場に漂着し、ポンプ運転(排水作業)に支障を与える特定外来生物の水草「ナガエツルノゲイトウ」(以下ナガエ)。印旛沼や流入河川にも繁殖しており、機場漂着前に除去することで確実に防災に備えることができます。

例年NPO法人国際ボランティア学生協会(IVUSA=イビューサ)の学生、関係市及び関連団体により「印旛沼クリーン大作戦」を実施しており、今年8月4日に佐倉ふるさと広場周辺の美化活動、8月5日～6日の印旛沼(舟戸かっぱ公園付近)および近くの水路で行われた除去活動に当管理所職員も参加しました。



▲ナガエと一緒に「はい！」ポーズ



▲水揚げしたナガエ。
ビニールシートに包んで飛散しないように
トラックに積みます。



▲水上に浮いているナガエをたぐり寄せて・・・



▲陸上チームと水中チームが
一丸となって水揚げ作業①



▲陸上チームと水中チームが
一丸となって水揚げ作業②



▲重機を使つての水揚げ作業



▼ ナガエは繁殖能力が極めて高く、短くちぎれた茎などからでも個体が再生します。除去作業ではちぎれた茎が飛散しないよう、ブルーシートでしっかり覆って運びます。



ナガエツルノゲイトウの葉

除去作業の成果



ナガエツルノゲイトウ 2日間の除去実績

令和6年8月5日(月)から6日(火) 2日間

駆除重量 約 11.73t